

7 み 下 第 3 9 1 号
令 和 0 8 年 0 1 月 2 0 日

国土交通大臣 殿

みよし市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和07年01月31日 付け 6み下第347号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月30日

計画の名称	みよし市における広域化の推進【第2期】												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	みよし市												
計画の目標	汚水処理施設の広域化等を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,840	A	1,840	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	汚水処理施設の広域化を行い、下水道事業の効率化を推進する。 汚水処理施設の広域化 計画期間中に広域化した汚水処理施設数(箇所)/計画期間中に広域化すべき汚水処理施設数(4箇所)	0%	50%	100%
2	汚水処理施設の広域化に向け、実施設計を行う。 汚水処理施設の広域化に係る実施設計実施率 計画期間中に広域化に係る実施設計を実施した汚水処理施設数(箇所)/計画期間中に広域化に係る実施設計を実施すべき汚水処理施設数(7箇所)	0%	29%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	管渠(汚水)	新設	明知処理区の広域化	汚水管 L=1.2km、処理場の撤去	みよし市						655	-	
	A07-002	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	管渠(汚水)	新設	福谷・新田根浦処理区の広域化	実施設計 N=1式、汚水管 L=0.5km、処理場の撤去	みよし市						891	-	
	A07-003	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	管渠(汚水)	新設	福田・明知上処理区の広域化	実施設計 N=1式、汚水管 L=0.5km、福田処理場の撤去設計	みよし市						232	-	
	A07-004	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	管渠(汚水)	新設	筋生・打越・南台処理区の広域化	実施設計 N=1式	みよし市						62	-	
												小計						1,840	
												合計						1,840	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	27				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	27				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	27				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： みよし市における広域化の推進【第2期】

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画（全県域汚水適正処理構想）との整合性	○
I. 目標の妥当性 みよし市下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 関連する他事業の計画（境川流域下水道計画、境川流域関連公共下水道計画）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 各種事業計画（公共下水道事業）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 各種法令（都市計画法、下水道法）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 その他、事業実施のための環境整備が図られている	○

計画の名称

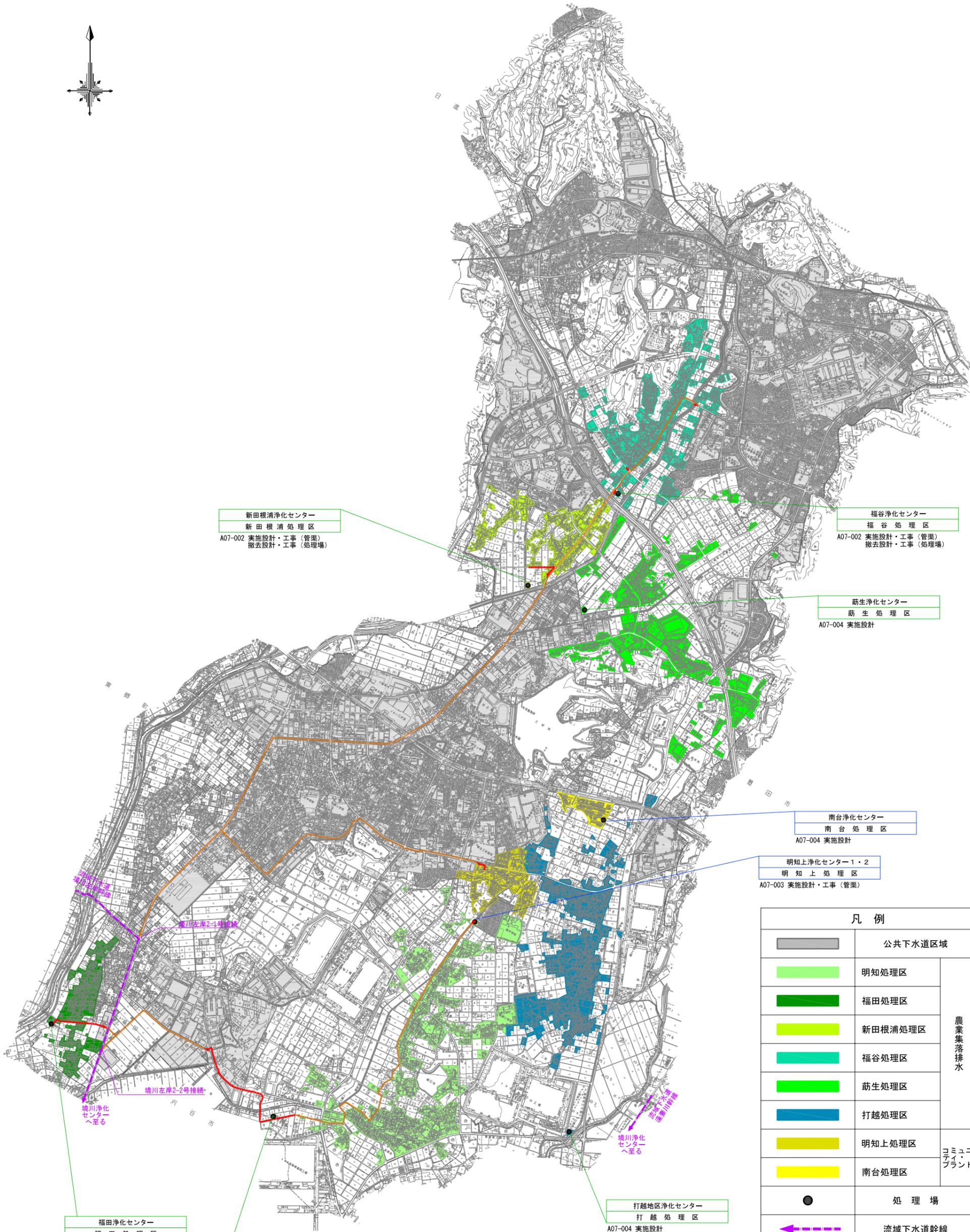
みよし市における広域化の推進【第2期】

計画の期間

令和7年度～令和11年度（5年間）

交付対象

みよし市



新田根浄化センター
新田根 処理区
A07-002 実施設計・工事（管渠）
撤去設計・工事（処理場）

福谷浄化センター
福谷 処理区
A07-002 実施設計・工事（管渠）
撤去設計・工事（処理場）

筋生浄化センター
筋生 処理区
A07-004 実施設計

南台浄化センター
南台 処理区
A07-004 実施設計

明知上浄化センター1・2
明知上 処理区
A07-003 実施設計・工事（管渠）

福田浄化センター
福田 処理区
A07-003 実施設計・工事（管渠）
撤去設計（処理場）

明知家庭排水処理場
明知 処理区
A07-001 実施設計・工事（管渠）
撤去設計・工事（処理場）

打越地区浄化センター
打越 処理区
A07-004 実施設計

凡例

	公共下水道区域	
	明知処理区	農業集落排水
	福田処理区	
	新田根浦処理区	
	福谷処理区	
	筋生処理区	
	打越処理区	
	明知上処理区	コミュニティプラント
	南台処理区	
	処理場	
	流域下水道幹線	
	接続管渠（既設）	
	接続管渠（新設）	